

山下敬二（たかやま けいじ）之介（のすけ） 教育評論家。安政二年生れ。大正十四年一月一日歿（八六―九五）。明治十七年大日本教育會幹事、二十九年改稱帝國教育會常議員、二十一年全國聯合教育會幹事（たかやま）。

著書『新選美類例題・答』（答之部・明治十七年九月國部要人出版、山中市兵衛他共譯發行）、『經國意見』（内題「經國意見」明治二十二年六月一日松山博士編輯）、『教育無範』全二冊（上卷・明治二十五年二月二十一日、下卷・三月四日博文館）、『日本武訓』（明治二十八年二月十七日東京教育社）、『九重の華』（皇太子殿下御懿徳（みよしの））
皇太子妃殿下御淑徳（みよしの））
（明治二十四年二月十日編輯發行）等。